高齢者向け住宅等事業者・管理者研修カリキュラム

(研修開始までの見直しにより、研修内容・講師が変更となる場合があります。)

■第1日:10月3日(土)13:00~18:00(5時間) zoom入室受付12:30~	
13:00~14:30 (1.5単位) 基調講座:地域包括ケアの現在と今後の方向	奥田 龍人
14:40~15:00 開講式、オリエンテーション・受講者自己紹介	事務局
15:00~16:50 (2単位) 講義1:高齢者向け住宅開設の実務	川尻 明
17:00~18:00 (1単位) 講義2:住まいにおけるリスクマネジメント	川尻 明

※18:30~20:30、Zoomを利用した「宅飲み懇親会」を開催します。参加は任意ですが、皆様の情報交換のためにもぜひご参加ください。講師も複数参加予定です。

■第2日:10月4日(日)09:00~17:20(7時間) zoom入室受付8:45~	
09:00~10:00 (1単位) 講義3:職員教育	大田眞智子
10:00~11:00 (1単位) 講義4:サ高住の立入検査における対応	坂本 正樹
11:10~12:00 (1単位) 講義5:高齢者向け住宅での苦情対応	秋田谷 徹
13:00~14:00 (1単位) 講義6:高齢者向け住宅におけるトラブルの法的対策	石塚 慶如
14:00~14:50 (1単位) 講義7:利用者目線で選ばれる高齢者向けの住まいとは	西原 桂子
15:00~17:00 (2単位) 講義8:入居者の権利擁護	佐久間 仁
17:00~17:20 (予定) まとめ・修了式	事務局

講師略歴 (講義順)

●奥田 龍人(おくだ・たつと)

(一社)北海道ケアマネジメントサポートリンク 代表理事

社会福祉士、精神保健福祉士、主任介護支援 専門員

1952年生。同志社大学法学部卒業後、北海道職員として道立肢体不自由者訓練センター、北海道中央児童相談所、北海道札幌肢体不自由児総合療育センター(現「こどもくくる」)に勤務。その後、(医)深仁会に入職し、在宅介護支援センターやケアマネジャー、地域包括支援センターなど歴任する。2001年(特非)シーズネット設立に参画し、2013年10月に理事長に就任。現在は、シニアの住まいの質向上や、孤立死防止などに取り組んでおり、札幌市高齢者虐待等対応専門職チーム委員などを務めている。(特非)シーズネット理事長、(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会会長、(一社)日本ケアマネジメント学会理事

●川尻 明(かわじり・あきら)

HITOWAケアサービス(株) 事業推進部部长・社長付部長

1966年生。兵庫県出身。大阪大学工学部卒業。大学卒業後、山陽特殊鋼(株)技術研究所新材料研究室・粉末開発部に勤務。1996年1月~2018年9月まで医療法人健康会・(株)健康会に在籍。最終職歴は、専務取締役・東京支社長・事業開発室長、医療・看護・介護事業の新規開発・組織構築・経営・コンサルなどに携わる。2018年10月より(株)ネクサスケア(本社横浜)事業部長着任。2019年10月よりHITOWAケアサービス(株)(本社東京都港区)事業部長着任。HITOWAホールディングスの中核事業会社である同社(老人ホーム112事業所、居室数7,062室)にて、運営部門を支える事業推進業務部門(品質管理・医療連携・標準構築・自費サービスPF構築・等)を主幹するとともに、新規事業開発・事業M&A・グループ法人シナジー構築などの特命事業を担う。横浜市在住。

自宅旭川市。(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会理事、(特非)シーズネット理事

●大田 眞智子(おおた・まちこ)

(福)勤医協福祉会 理事長

看護師、社会福祉士、介護支援専門員
北海道勤医協の、札幌病院・中央病院の病棟・外来で勤務(血液内科・腎臓内科・リュウマチ膠原病等)する。その後、在宅訪問診療・在宅調整の経験後、在宅分野で勤務する。2007年在宅法人の設立に関わり、副社長・人事共育部長、(株)北海道勤労者在宅医療福祉協会社長を経て2019年7月、現職に就任。2012年3月北海道医療大学大学院卒業看護学修士(地域看護専攻)訪問看護師の現任教育の研究に取り組んだ。

●坂本 正樹(さかもと・まさき)

(福)勤医協福祉会 勤医協しのろ在宅総合センター センター長・法人住居系統括責任者

1972年生。札幌学院大学法学部卒。1994年(社)北海道勤労者医療協会入職、医療事務職として、中央病院、診療所勤務を経験。2007年(株)北海道勤労者在宅医療福祉協会立上時に同法人へ移籍し、中央区、白石区、手稲区の在宅総合センターで勤務。2015年4月より(社)札幌東勤労者医療福祉協会へ移籍、2020年4月法人G統合し、現在に至る。(一社)北海道高齢者向け住宅事業者協会理事

●秋田谷 徹(あきたや・とおる)

(福)ろく舎 管理部部長

社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員
1978年生。札幌総合福祉専門学校卒。老人保健施設にて介護職員、支援相談員として勤務。その後、通所介護、居宅介護支援事業所の管理者を経験。2008年3月より8年間、北工学園札幌福祉医療専門学校にて専任教員として勤務。その間第27回、第28回の介護福祉士国家試験実地試験委員を委嘱。2016年5月に(株)

ベネッセスタイルケア入社、住宅型有料老人ホームにて施設長兼併設訪問介護事業所の管理者を担う。2020年3月より現職。

●石塚 慶如(いしづか・やすゆき)

弁護士(ゆいと法律事務所所属)、北海道社会福祉士会監事

2008年立命館大学法務研究科修了。同年司法試験合格。2009年に弁護士登録し、2018年11月に「ゆいと法律事務所」を開設。札幌市弁護士会高齢者障害者支援委員会の委員として高齢者虐待の防止及び対応に関わるほか、医療や介護を巡る法的問題や高齢者に権利擁護に関する研修の実施、事案の対応などを数多く手がける。会社の顧問弁護士として、不動産その他の各契約書の作成や紛争予防法務なども行っている。

●西原 桂子(にしはら・けいこ)

シニア住まいアドバイザー、(特非)シーズネット理事

1937年生。長く専業主婦であったが、義母(94歳)の介護を通し高齢者介護や高齢者の住まいに関心を持ち、2004年、(特非)シーズネット内に設けられた「高齢者の住まい研究会」に参加、高齢者の住まいの調査に従事。以来『シニア住まい情報さっぽろ』(2004、2006、2009、2011、2013、2015年に発行)のために札幌市内、札幌近郊の高齢者向け住宅や有料老人ホームを500件以上、訪問している。2009年、「あんしん住まいサポポ」発足時に初代センター長に就任し、5年半にわたり高齢者の住み替え相談に従事。2015年退任し、現職。

●佐久間 仁(さくま・ひとし)

社会福祉士、特定行政書士、社会保険労務士
1969年生。上智大学文学部卒業。北海道職員等を経て、2006年から行政書士業、2014年から社会保険労務士業開業。